215979
2
昭和25年10月18日

魯芝戰爭ニ就テ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

魯土ノ近況第九九号ヲ以一昨年六月十五日発
世父ノ到日シテ期待セシ望ハ幸ニ空カラズシ
テ伯林府ノ公會ハ補一昨十三日ニ初會ヲ開キ
ニ至ルタリ此日ハ單ニ儀式上ノ事而ヶ議長ヲ
撰ミ議事掛リヲ区分スル等ノ事ニノミ止マリ
真ノ議席ハ来ル十七日ヨリ始ルコトナレリ此
日「ビスマルク」氏ハ異議ナク議長ニ撰ラバレタ
リ
公會ノ招状ハ本月三日ヲ以テ日政府ヨリ各國
ヘ出セリ而シテ五大政府ハ何レモ直ケニ之ニ
應セシ而已ナラズ其全權使ニハ大抵皆太政大
臣ヲ撰ミテ派遣セリ即チ英ノ二等全權使ハ大
政大臣「ロルドビーナコンスフヒールド」氏、二等全

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

権使ハ外務卿「ロルドサリスボリ」氏ニシテ附属
ノ吏員十五名ヲ随ヘリ澳ノ一等全権使ハ太政
大臣「コーントアンドラシー」氏ニシテ附属吏員
九名ヲ随ヘリ魯ハ「プリンス」一等全権使ニ撰ミ従吏ハ名ヲ随行セレメ日
ノ全権使ハ固ヨリ「プリンス」ゴルチャーコフ」氏
テ駐佛大使「プリンスホーヘンロー」氏等吏員
九名之ガ掛リトナリテ撰任セラレタリ佛伊二
政府ハ内國事務ノ都合ヲ
代ユルニ外務卿ヲ以テ
充テリ即チ仏ハ「ウアデン
吏員九名伊ハ「コーントコ
五名ヲ随ヘリ土ノ全権使
ハ屢次変化ノ後遂ニ
「カラテオドリー」氏ヲ一等全権使ト為レ之ニ附属ノ
リバシヤ」ヲ以テ二等全権使ト為シ之ニ附属ノ
吏員六名ヲ随ヘシメリ「カラテオドリー」氏ハ「ギ
リシヤ」人ニシテ土領ノ「ギリシヤ人ナリ」外交老練ノ声
アリ而シテ最モ佛語ヲ能クスルヲ以テ聞ヘリ
「アリバシヤ」ハ則チ昨年「ロルムム」方面ノ惣督ニシテ
日國出生ノ人ナルハ容載ノ報告書中ニ記シ置
ケリ此外「ギリシヤ」「ローマニヤ」「セルフィヤ」「モン
テネグロ」ノ四國モ各自テ其外務卿等ヲ派遣セ
リ其姓字ハ下文日報中ニアリ此四ケ國ハ公會
ノ招状ヲ得タルニハアラザレトモ議案ノ痒痛
直チニ自國ニ関係アルヲ以テ自テ使臣ヲ派シ
或ハ愁訴スル為メ或ハ所見ヲ述ベレムルニ供

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

セシナリ然レドモ此等ノ
土政府ノ全権使等ノ如ク
ルモノニアラザルヲ以テ
ケサヘモ得ベキヤ否ハ疑
ニ据ヘ居ル位ノコタルベ
六大國ノ全權使等ハ去ル十二日マテニ悉ク伯
林ニ着シタレド土國ノ全權使ハ土京閉帆ノ日
ニ風波ニ阻セラレテ期日
十三日ノ夜十時十五分ニ
「ロルドサリスボリ」氏ノ公會ニ赴クサヘモ前日
迄ハ嘘カナラザリシニ「ビーコンスフヒールド」
氏ガ一等全權使ノ任ニ當リシハ甚タ奇被ノ擧
ニシテ英國自由黨ハ其前例ナキヲ詰(ナジ)レリ又ハ

自由黨新聞「デイリニユース」ノ如キハ禍ヲ買フ
ノ誤擧ナリト抗論セリ然レドモ此擧ハ固ヨリ
公平ノ論ニアラズ今次ノ如キ一大會議ニハ「ビ
ーコンスフヒールド」氏ニアラサレバ英廷中別
ニ其人ナシレ故ニ歐州各國皆此撰ヲ以テ至當ト
認メサル者ナシ元来英政府ノ舊慣ニテハ此種
ノ會ニ真成ノ全權使ヲ派セズシテ以テ餘地ヲ
買フノ術ニ當テ来リシガ今次ハ太政大臣及ヒ
外務卿モ共ニ出張セルハ廟謨既ニ全ク定レル
ヲ以テ別ニ餘地ヲ偸ムノ手段ヲ要セザルニ坐
スルナル可ク將タ英政府今次ノ政畧ハ固ヨリ
「ビーコンスフヒールド」氏ノ主張スル所ニシテ
今日マテハ既ニ半ハ勝ヲ制シ後日モ恐クハ然

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

ルベキヲ以テ同氏ノ如キ権謀好事ノ気象ヲ具シレタル者ハ終始自ラ難ニ当タテントヲ好ムモ亦宜ナリ、否、是ノ如ク自ラ排紛ノ任ニ当ルコソ所謂英國(インキリスメン)魂ニ負カサル者ナリ同氏ハ齢已ニ耳順ヲ越ヘレコト六七ニ及ベルナルベシト云ヘリ

「ガリンスゴルチヤコフ」氏幸ニレテ少レク愈ヘレヲ以テ勉テ此重任ヲ帯テ公會ニ赴キタリ同氏登軺ノ前一日予事ヲ以テ外務省ヲ訪ヒシニ同氏ハ未タ外出ノ力ナク詹帝親カラ同氏ノ居ニ就キ午後一時ヨリ三時半マテノ會議アリレヲ知リ只此一會ニテ詹政府最末ノ議ハ決セレナリ此時「コーントレユロフ」「ウーブリル」等氏ハ皆此ノ議ニ與カレリ只「イクナチエフ」氏ハ先日ヨリ休暇ヲ得テ「キイエフ」ノ領地ニアリ之ヲ促ニテモ今ハ不可トセレ今次ノ公會ニテ欧州ノ萬族無事ニ纏マリ詹國モ其國權ト実益トヲ甚ダ傷クルニ至ラザルトキハ其功「レユロフ」氏ノ盡力ト詹帝ノ保安改畧ニ帰セザルベカラス

公會ノ議席ニ用エル語ハ仏語タリ議席ハ隔日ニ開クベシト云フ此公會ヲ説クモノ一ナラズト雖モ並ニ臆説ニ係レリ只各國ノ議員ニハ太政大臣多キヲ以テ三週日ヨリ久カラザルベシト思ハル此間ニ議定ス

ベキ大本ヲ実地ニ験査スル為メ公會ノ後ニ各
國ノ吏員ヲ特派スル挙アルベキハ諸説皆同シ
各國ノ新聞探偵者ハ現ニ伯林ニ蝟集セルヲ以
テ日々各種ノ風説欧州ニ播布スベシト雖ドモ
議席ノ討論ハ閉會マデ極メテ秘シ置クベキ互
ノ約束アルヲ以テ新聞ニ出ル者ハ軽シク信ス
ベカラザル者多カルベシ
公會ノ果メ功ヲ奏ズヘキヤ否ハ孰レモ確証ス
ル能ハズト雖モ是マデ公會ノ遅延セシ間ニ各
政府ハ殊ニ英魯澳其所見ヲ互ニ通知セシ事多
カルベキト議員ハ各大政府ノ有名ナル閣老ニ
シテ「ブリンスビスマルク」之ガ議長タレバ夫ノ
土京ノ會議ノ如キ徒労ニ帰スベキコトハヨモ
アルマジ但シ今次ノ公會ニテ無事ニ纏マルベ
シトノ説ハ各國新聞及ヒ外交家モ亦皆以テ然
リトスル者多シ
蓋シ英魯二政府間ニテ相譲ラザリシ夫ノ「サン
ステファノ」和約ノ全文ヲ公會ニテ討論スル一
件ハ今次日政府ヨリ各國ヘ公會ノ招状中ニ今
次公會ニ同意セラルヽニ付テハ「サンステファ
ノ」和約ノ全文ヲ商議スルノ条御異存有之間敷
ト察候」ノ文言アルヲ以テ魯政府ハ遂ニ英政
府ノ要求ニ従ヒシヲ知ルベシ又同件ハ仏政府
ニ於テモ英ノ要求ヲ以テ始メヨリ至当ト看做
セレハ前日「ウアゲングトン」氏議院ニ於テ演説
セシヲ以テ知レリ

○魯英両国ノ兵士京ノ附近ヲ退ク件ハ先便ニ付度セシ如ク今猶依然相持セリ其理ハ先便ニ記載セシ所ノ外ニ項目土京ノ景況甚タ捗ナラヌヲ以テ不虞ノ難ヲ鎮歴スルノ一端ニモ供スルガ為ノナリトニ云ヘリ土政府ハ魯ノ強求ニヨリテ弥「レユニオン」ノ落大ヲ明渡スコトニ決セリト説アレドモ未タ確ナラズ

「ロ」

「サンステファノ」ノ和約ニ対シテ澳政府ハ英政府ノ如ク公然異議ヲ駁セシナカリシガ五月二十九日澳國下院ノ議員特會ノ席ニ於テ「コーントアンドラシー」氏ハ「サンステファノ」ノ和約ガ澳國ノ利益ニ橦着スル條款ヲ畧述セリ「コーントアンドラシー」氏ハ「ボルガリヤ」ノ新彊タル大ニ過キ異種民（田民ヲギリシヤ」民等ガ害ヲ受ケベキ事其ニハ魯兵ガ二ケ年間「ボルガリヤ」ニ駐セルハ長キニ過ギ且ツ同期限間ハ魯兵ガ「ローマニヤ」領ニ於リ又ハ通過スルノ非ナル事其三ハ「セルフヒヤ」「モンテ子グロ」ガ境界ヲ廣ムルニハ敢テ異議ニ及ビ難ドモ澳國ヨリ土領ニ通ズル天然ノ道路ヲ是ナリ此条ノ意ハ妨ケアルベカラサル事ヲ論シ「セルフヒヤ」ガ「ボスニヤ」州ノ方ニ境ヲ廣ムルト「モンテ子グロ」ガ「アンチワリ」ノ港ヲ得ルコトヲ以テ澳國ノ利益ニ觸ル、政府ノ所見ニテハ「モンテ子グロ」ガ「アンチワリ」ノ港ヲ得ルトキハ其実魯國ノ海軍碇泊場トナルニ均シキヲ忌テ然ルナリト詮件ハ曽テ伊國ニテモ不字ヲ唱ヘシコトアリ英ハ同件ニ對メハ異論アルヲ聞カズ

頃日魯兵ハ弥ヨ「ロードマニヤ」ノ要所々々ニ兵ヲ屯集セシメリ「ロードマニヤ」勢ハ之ト對陣シテ不虞ニ備フルノ状恰モ未ダ戰ハザルノ敵ノ如シ

閣老「ガラチヤノ」氏ハ六月六日下院ニ於テ述テ云ク今次公會ニテ討論ヲ

ニ我ヶ國事ニ関スルコトアリト雖ドモ政府ハ未タ我ヲ公會ニ招カザルヲ以テ我ハ其議席ニ与カルヲ得ベキヤ否ヲ知ルヲ得ズ然ト雖トモ我ハ自ラ公會ニ赴キ我國ニ関渉スル事ハ我ニ問ハズシテ決議スルコト無之様各大政府ニ訴ル見込ナリ予ガ所見ニ拠ハ我ガ敵ハ魯國ヲ指シテ其所望ヲ容易ニ達スルヲ得ザルベシ世間誰レカ「ベッサラビヤ」ヲ以テ我ガ「ローマニヤ」ノ有ニアラズトスルモノアランヤ、政州各大政府ハ「ベッサラビヤ」ヲ以テ「ドブルヂヤ」ノ如キ地ニ代ヘヨト強ユルヲ得ベキヤ抑モ土領基督民ノ厄ハ坐視スルニ忍ビザルニヨリ我ハ我ガ國カヲ犠牲シテ之ヲ救タレドモ我ハ一ツモ償補ヲ望ミシテカクシテ只我ガ數百年来所領シ来レル土地ヲ他人ニ剥奪セラル、コトナキヲ望ミシノミ是レ我ガ一定ノ目的ニシテ何様ノ場合ニ會スルモ此目的ヲ変セザル可シ我ハ決シテ不正ノ所置ニ曲従セザルベシ天下多分我ガ目的ヲ憐ム者アルベシヨシヤ我ヲ強ユルニ勢力ヲ以テスルモノアルトモ我ガ権理ハ遂ニ奪フ能ハザルベシト、ト衆皆同然此議ヲ賞賛セリ、「ブラチヤノ」氏ハ外務卿「ゴガルニセフ」氏ト相共ニ伯林ニ赴ケリ同氏ハ昨年（七十七年）四月十四日魯政府ト結ビシ約條ノ原文（即チ「ローマニヤ」ノ領地ヲ犯サヽルベシトノ明文アルモノ）ト更ニ一個ノ覚書トヲ公會ニ出スノ見込ナリ

トス云フ此覚書中ニハ魯國ヲシテ「ボルガリヤ」ト接壌セシムルハ當ニ「ローマニヤ」國ノ害タル而已ナラス并セテ欧州ノ害トナル音ヲ述ヘタル者ナリト云フ

「ローマニヤ」ノ爲ニ「ベッサラビヤ」一件ヲ保護スヘキ者ハ獨リ澳政府アルノミト雖トモ同政府ハ果シテ之ヲ魯ニ力争スヘキヤ否ハ疑ナキ能ハズ英政府ハ其事自家ニ関係スル所薄キヲ以テ力争スヘキトハ思ハレズ小國ノ悲レサハ自ラ褒スルノ力ナキヲ奈何セン、公會ハ同件ニ對シテ何等ノ所置アルヘキカ遠カラズシテ知レ渡ルヘシ

仏國外務卿「ウアケングトン」氏ハ去ル七日上院ニ於テ東邦一案ニ對セル佛政府今日マテノ政略ヲ詳述セリ其言至当明晰ニシテ議員一同之ヲ賞賛セリ其演説中ニ就テ特ニ注目スヘキ初メ本年二月澳政府ヨリ欧州會議ノ案ヲ首唱シテ各國ヲ招キシトキ佛政府ハ二個ノ約束ヲ以テ會議ニ與ランコトヲ述ヘタリ則チ其一ハ此會議ニハ千八百五十六年巴里府條約記名ノ各大國皆與カラザルヘカラザルヿ其二此會議ヲ於テ商議スル件ハ「エリサレム」ヲ「トルコ」ニ「チエリサレム」ヲ「レバノン」ニ「ホリプレ」ニ「ベツサラビヤ」ニ「ボルガリヤ」ト等ノ事ヲ沙ルヘカラズトノ義是ナリ

此末件ノ最モ緊要タルハ先頃魯日両政府ハ「ヨ」ゲブト」ヲ英ニ与ヘ以テ其異議ヲ避ケント図リ

シトノ説一時紛々タリシ
ハ屢次「サンステファノ」條約ニ就テノ意見如何
ヲ各國ヨリ尋問セラレタリト雖ドモ是ハ會議
席ニ於テ議スベキコトニ付前言スルヲ得ズト
テ斷リタル等ノコトアリ且ツ同氏ハ今般ノ
事態ニ沿マルベシトノ見込ヲ陳述セラレタ
リ

本日接手ノ「タイムス」六月十一日付
公會ニ就キ其所見ヲ述ベ
曰ク今次伯林ノ公會ハ實ニ重事タリト雖ドモ
之ヲ一ケ年前若クハ六ケ月前ノ形勢ニ比スレ
バ大ニ処シ易キモノアリ何トナレバ戰爭ニヨ
ツテ東邦ニ新面目ヲ開キ
キ土領ノ改良案ハ其領民
州一般ノ利益（インテレスト）ヲ顧ミルニ
ハ土京ノ會議ニ於テ商議
トナルベク又我英政府ノ所
ルドデルビー」後ニ「サリスブ
仏政府ノ所見ハ頃日「ウアッ
ニテ頗ル明ラカナリ又澳政府
ハ「コーントアンドラシー」敢テ深ク之ヲ秘セザ
リシ前文ノ演説ヲ而シテ魯政府ノ目度ハ「サン
ステファノ」ノ條約ニ明言
議席ニ於テ討論スベキ趣意ハ既ニ其梁署ヲト
スルヲ得ベキナリ譬ヘハ我英政府ノ利益ヨリ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

メ見ヲ立ルトキハ「アルメ
夐ノ方法ヲ言出サヽルベカラズ斯ル遠遠ノ地
方ハ他政府ニテハ痒痛相関セザルヲ以テ我ハ
独自ヲ以地方ノ沿革ニ任セザルベカラス」ロル
ドサリスボリ」氏ノ回章中ニ明言セル如ク「ツレ
ゼゾント」ヨリ「ペルシヤ」ニ至ル道路ハ魯國ノ手ニ入ル
「バヤゼツト」ヲ得ルトキハ此道路ヲ梗塞セラレ
タルナリ又「バツム」港ノ如キハ土ノ守兵カヲ極
テ吃緊セレニヨリ是マデ魯兵ノ手ニ陥ラズ且
ツ其附近ノ民モ皆死力ヲ尽シテ以テ魯ノ版図
ニ入ルヲ拒メルト彼地ニテ通信者ノ報
ニヨツテ明カナリサレバ該港割與ノ件ハ我ガ

政府ノ阻議ヲ容レヽ呼ニ属スベシ又夫ノ堅牢
ナル「カルス」城ノ如キモ我政府ハ容易ニ魯ノ有
トナルヲ兼諾セザルベシト雖ドモ渠モシ「バヤ
ゼツト」ヲ得ンコトスルノ望ミアルヲ以テ「アル
メニヤ」地方ヨリ「ペルシヤ」ニ入ル地方ノ論ニ就
テハ我ガ政府ハ異議ヲ容レサルヲ得サルベシ
故ニ我政府ハ魯政府ノ「バツム」「カルス」「アルダハ
ン」「バヤゼツト」ヲ悉ク得ンコトノ見込ニ對シテ従
来ヲ慥ムルノ方法ナカルベカラズ「ベツサラビ
ヤ」割與ノ件ハ澳政府ノ任スベキ呼ニ属セリ我
政府ハカヲ以テ該件ヲ爭ハサルベシ「アンチロ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

リ」港ヲ「モンテ子グロ」ノ有ニ附スルハ與政府ノ異議アルベシ何トナレバ是レ魯ノ有トナルニ均シケレバナリ、之ヲ要スルニ我英政府ノ主トシテ異議ヲ容ル、所ハ次ノ三件ニアリ即チ第一土國ノ存在ヲ充分ニ保護スル支第二魯ノ風習ニ倣テ成立ツ國ニ「ボルガリヤ」(ボルガリヤハ魯ノ權威ヲ)ゲアン」海マデ達スルヲ得サラレムベキ事第三「ギリシヤ」種民ハ「スラヴ」種ベカラサル事然リト雖ドモ土國ヲレテ「ボルガリヤ」ニ往日ノ如キ威ヲ舊ニモセヨ我ガ政府ノ肯ンゼサル所ナレバ「バルカン」嶺北ノ「ボルガリヤ」州ハ「サンステファノ」ノ和約中ニ陳スル所ニ甚シク沿革ナカルベシ只

嶺南ノ「ボルガリヤ」ニ至ツテハ之ト同シキヲ得ズ此州ニハ回教民及「ギリシナ」種民ノ住スル者甚タ多シ且ツ「バルカン」山脈ハ土京天然ノ防禦線ヲ為セリ然レドモ一昨年土政府ガ此州ニ於ケル暴擧ハ政州各國ノ皆指摘スル所ナルヲ以テ其地ハ土帝ノ版圖ニアルヲ許スモ其州政殊ニ鎮台撰擧ノ如キハ政州干渉セザルヘカラズ何ントナレバ是迄ノ鎮台ハ苞苴ヲ以テ任所ヲ買ヒ一旦之ガ鎮台トナリタル上ハ勉メテ民ヲ收斂シ以テ前日ノ苞苴ヲ補ヒ羊セテ以テ我ガ懐ヲ温ニスルニ過キザレハナリ又嶺南「ボルガリヤ」州ノ境界ニ於「リ」氏ノ回章中ニ就テ見ルベキ如ク我ガ政府ハ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

此境界中ニ「エゲアン」海岸ヲ合併セシムルヲ許サヽルベシ此海岸ハ一國土國ノ直支配下ニ屬セシメ置キ以テ渠ノ所領タル他州ニ輸入ノ通スルヲ得サラシメザルヲ二年間「ボルガリヤ」ニ駐屯ノ軍ヲ置クハ無益ニシテ且ツ害アリ二万ノ兵ヲ以テ六ケ月間駐マラシムレバ充分ナルベキハ魯政府ノ知ル所ナルベシ又「テッサリー」「エピロス」州等ノ如キモ現下ノ係ニ存シ置クヲ得ストハ雖トモ此地方ニハ回教民多キヲ以テ全ク土帝ノ手ヲ離レテ自由ニ帰セシムルトキハ危難ヲ免レガタシ故ニ此州ハ「ボルガリヤ」一様ノ州政ニ倣フルヲ以テ適宜トスベシ、以上開陳スルコトク

改正スルトキハ「サンステファノ」ノ條約ハ僅ヵニ其一斑ヲ存スルノミトハ雖ドモ土領諸州ノ無事ハ欧州一般ノ治安ヲ保スルヲ得ルニ庶幾ラン

社説止ム

十一年六月十五日

榎本武揚

寺島外務卿殿

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

近況日報

六月二日

羅府一日当府ニ於テ伯林公會ハ来ル十五日ヨリ二十日マデノ間ニ初會ヲ開クベシトノ説アリ然ルニ墺政府ハ恰モ遠カラズシテ兵ヲ用ユルガ如ク頻リニ戦争支度ニ従事セリ警ヘハ「ダニューブ」河汽船會社ニハ戦時ノ為メ「ブクレル」汽船若干艘ヲ用意スベシト命ジ又「トランスミルワニヤ」ニ於テハ病院設置並ニ大兵駐屯ノ「テ付現下頻リニ下手セリ「ポリテレコルレスポンデンツ」新聞ヘノ報ニ曰ク曩者「ロツサヨフヨンゲ」並ニ「サヨクバレヤ」ハ「ロドープ」山一揆鎮

撫ノ調役トレニ彼地ニ赴キシカ何ノ結果モ得ズシテ当府ヘ帰来セリ一揆勢ノ巨魁等ハ続テ戦フベシト公言セリト

「アテイン」三十一日駐土英大使ヨリ当府駐劄英領事ヘノ公報ニ云ク土政府ハ「クレート」嶋ノ一揆勢ト休戦ノ約ヲ結ブヲ拒メリト

維納一日、臨時特撰會議ニ於テ「コンスタンド」ラシー」氏諸種ノ疑問ニ対シテ云ク「グローブ」新聞ノ報知ニ係レル魯英両政府一致ノ公會ヲ開クニハ充分ナルモノタリト雖トモ之ヲ以テ果シテ無事ニ沿マルベシトハ前言シ難シ和約ノ諸條款ニ対シ各政府ノ間ニ於テ未タ一致ナルモノアルコトナシ公會ニ於テ各政府與國ノ利益ヲ斟酌スベシトノ望ハ甚タ多シ云々、又云ク「グローブ」新ノ報知ニ係レル魯英両政府一致ノ件ハ多クハ真ナリ然ルニ此一致中「セルフ」ヤ「モンテ子グロ」ノコトニ付毫モ言及セザルヲ以テ此疑問ハ澳政府ノ決議ニ附セラレントス

龍動一日「デイリーニユース」新聞ノ肘度ニ拠レバ

本文ニ「アンドラシー」氏ノ「グローブ」新聞ニ記載セシ所ヲ始ト真ニ陳述セシカ如シト云ヘルハ全ク魯國新聞ノ記者ノ轉記ニシテ「アンドラシー」氏ハ始メヨリ「グローブ」ノ説ヲ信ゼザリシ旨ヲ議院ニ於テ述ヘタリ

公會ヲ閉クノ許可全ク整ヘリトノ事ハ來一週
日ノ初メニ下院ヘ公布アルベシト「スタンダル
ド」新聞モ之ト同説タリ「タイムス」新聞ニ曰ク一
致ヲ要スルノ事件尚數多アリ英魯両政府此等
ノ事ニ一致スルハ甚タ難キ事ト「モーニン
グアドウヰルセル」新聞ニ云ク魯英両政府間疑
問ノ表向上ニ於テ面倒未タ全ク消セザルヲ以
テ公會ヲ閉クノ談判未タ結局ニ至ラズト雖氏
来ル三日マデニハ多分両政府一致ニ至ルベシ
公會ニハ英國全權使ト「ロルドビコンスタン
ヒルド」氏出席スベシト「ロルドビコンスタ

同三日

伯林二日、本日午後三時半日帝ハ「フヰルヘルム」
ンリンデン」街ヲ馬車ニテ逍遥ノ節散ラレ凡ニ
テ射撃セラレ面部頭部、背部、並ニ両手ニ傷ヲ被
ラレタリ痍ハ皆一命ニカヽハル程ノモノニアラ
ラズ、日帝ヲ射殺セントセシ者ハ「ウンテルデン
リンデン」ニ住スル一医師「アドルフ、ビリング」ナル者ニ
シテ其住所ヨリ日帝ヲ狙撃セシ後自殺セント
シタレドモ傷ツケシ而已ニテ死ニ至ラズ此者
ハ病院ヘ送ラレタリ

龍動二日「ヲブゼルウヰル」新聞ノ説ニ拠バ魯澳
両政府間ニ再タビ特別ノ談判起リ魯ハ墺ノ主
張スル所ヲ過半兼諾スベシト、土政府ノ會計ハ
土政府魯ニ軍償金ヲ拂フニ付其債主等迷惑セ
ガル為メ伯林ノ會ニ於テ之ヲ調査ニ掛クベシ

而レテ「エゲプト」ニ在ルガ各國合同會計
調役ヲ置クベシトノ説アリ「ラプセルウエル」新
聞ニ云ク英ハ「スクタリー」ヲ「ツリツニ」ヲ倣
呂スルコトニ付キ現下土政府ト談判中ナリト
ノ説アリ
倫雅一日「ポリチシコルレスポンデンツ」新聞ヘ
「ブカレスト」ヨリノ報ニ「ブラチヤノ」氏ハ在「ロー
マニヤ」英國領事館代理「ウヲートアイト」氏ノ首唱ニヨ
リ特別ノ訓状ヲ帯ビテ土京ヘ赴ケリ風説ニ拠
バ「ブラチヤノ」氏ノ此行ハ土政府ヲシテ「ローマ
ニヤ」國ノ独立ヲ公認セシメンガ為メナリト或
ハ云ク抑モ此行タル「ロー
ヲ以テ土國トノ懇親ヲ篤
トノ報ニ「コーンスタンチノープル」ノ報ニ「コーンスタンチノープル」
龍動三日「レイテルアゲンシ
昨夜安眠セラレ傷ミモ少
シク減セリ
帝ハ
スベシ日
スベスマルク氏ハ本日当
ベレ公會ハ来ル十三日ヲ
ラントスル様子ナリ又曰
ハ本日各其任所政府ヘ伯林公會招書ヲ差出ス
魯ハ一揆鎮定ノ為メ新タ
ニ「ボルガリヤ」兵ヲ募
ニ「フヒリポ、ルト」ソフヒ
コ「ア」ハ「フヒリポ、ル」ヘ出
ト同新聞ヘ土京ヨリノ報
ツンツツコフコルサ
コフヒリポ、ルト一揆勢ハ頻リ
ヤ」ノ往復ヲ断ントス
魯ハ一揆鎮定ノ為メ新タ
ラントスル様子ナリ又曰
ヘ着セリト

同四日

伯林三日巳里訂盟ノ各大國ニ駐剳ノ日大使等
ハ本日各其任所政府ヘ伯林公會招書ヲ差出ス
ベシ公會ハ来ル十三日ヲ
スベスマルク氏ハ本日当
昨夜安眠セラレ傷ミモ少
シク減セリ
龍動三日「レイテルアゲンシ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

エワロウ」ハ昨比特堡府ヘ向ケ出発セリ政府
附ノ諸新聞ニ云ク英政府ハ伯林公會ヲ閉ク
トニ付キ英魯兩政府ハ一致ニ歸シ其招書ハ既
ニ各政府ヘ差出セリトノ旨ヲ本日下院ヘ公布
スベシ英ノ全權使ハ「ロルドビーコンスフヒ
ルド」「ロルドサリスボリ」並ニ「ロルドロソセリ」日駐
英大使ノ三氏ニシテ「ビーコンスフヒルド」並ニ「サ
サリスボリ」ハ本曜日ヲ以テ警衛金曜日ヲ經テ伯林
ヘ赴クベシト「モーニングポスト」新聞ノ説ニ拠
レバ東邦疑問ノ大本ニ付英魯兩政府好ク一致
ニ歸セレヨリ以テ詼疑問ハ多分公會ノ席上ニ於
テ無事ニ議決スルニ至ルベシト「デイリーニュ
ス」並ニ「クレー」ト」島ヲ希臘國ニ合併スルコト」ヲ
ルフヒヤ」「モンテネグロ」ヘハ澳政府ノ同意ヲ經
テ或ル土地ヲ割與スルコト、土領諸州ハ自治
ノ權ヲ得各國會合ノ調役之ヲ監察スベキコト、土
帝ハ土京ニ在リテ純然タル帝權ヲ有スベキコ
ト
維納二日「ホンガリヤ」ノ臨時特撰會議ニ於テ「コ
ーントアンドラシー」氏云ク予本日欣然諸君ニ
報スベキハ伯林公會歟ノ來ル十一日ヲ以テ開
席スベシトノ確報ヲ得タル事ニアリ、澳政

「ス」新聞ヘ土京ヨリノ報ニ土政府ハ英魯兩政府
左ノ數ケ条ニ一致セシ旨ヲ閣及セリ曰ク「ボル
ガリヤ」ヘ独立ヲ授クルコト「ラテッサリー」「エピリユ
ス」並ニ「クレー」ト」島ヲ希臘國ニ合併スルコト」ヲ
ルフヒヤ」「モンテネグロ」ヘハ澳政府ノ同意ヲ經
テ或ル土地ヲ割與スルコト、土領諸州ハ自治
ノ權ヲ得各國會合ノ調役之ヲ監察スベキコト、土
帝ハ土京ニ在リテ純然タル帝權ヲ有スベキコ
ト
維納二日「ホンガリヤ」ノ臨時特撰會議ニ於テ「コ
ーントアンドラシー」氏云ク予本日欣然諸君ニ
報スベキハ伯林公會歟ノ來ル十一日ヲ以テ開
席スベシトノ確報ヲ得タル事ニアリ、澳政

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

府ノ望ミニヨリ公會招書ハ
府ヘ贈致スベシ公會ヲ開ク
其招書ヲ受ケルヿ上ナラニ
ズト雖ドモ無事ニ治マルベキノ吉兆ハ英魯兩
政府ガ一致ニ歸セシヲ以テ
「クローブ」新聞ノ報ゼシ英魯
ト看做スヲ得ズト
巴里三日佛國諸卿ノ會議ニ於テ伯林公會招書
接到次第佛政府ハ其全權使ト
トン」並ニ「センワリヨー」ノ
決セリ

同五日

維納四日昨日「コーンスレート」ヨリ各大改
ノ基礎ハ各大改府
ハ之ヲ報スルヲ得
ズト雖ドモ見ルベシ又曰ク
ノ一致ノ条ハ真物
リスベルグ」ハ他ノ

日國遣外大使ノ如ク伯林公會ノ招狀ヲ「コーン
トアンドラレー」ヘ渡シタリ其文ニ曰ク澳政府
ノ首唱ニ基キ日政府ハ千八百五十六年及千八
百七十一年ノ條約ニ調印セシ各國ニ「サンステ
ファノ」ノ假和約條款ヲ商議セン爲ノ伯林府ノ
公會ニ來會アランヿヲ勸ム日政府ノ希望スル
所ハ澳政府ガ此招狀ヲ兼諾シ「サンステファノ」
和約條款ノ全文ヲ商議ニ掛ケ之ヲ自由ニ否可
スルヿトニ同意シ此商議ニ加入セラルヽニ在
リ而シテ弥ヲ此招狀ノ音兼諾ァラバ日政府ハ
六月十三日ヲ以テ公會ヲ開
又云ク「テセンベルグ」「ドレチ
「ゼックス」ハ「コーンストアンドラレー」ヲ伴ヒ伯林

公會ニ赴クベシ又「ヘイ」ル「ヒ」氏ハ澳國ノ副全
權使ニ任セラレ公會ニ赴クベシ
龍動三日「レイター」ノ報ニ「ノルスコット」
「ト」氏下院ニ通告シテ云ク本月三日「コーント」ニ
「エンステル」氏ハ「サンステファノ」ノ條約商議ノ
爲メ本月十三日伯林府ニ於テ開クベキ公會ニ
英政府モ加入センコトヲ勸メタリト又「マルキ
ーズサリスボリー」ハ石招狀ヲ承諾シ且ツ以爲
ラク此招狀ヲ受ケタル各國モ皆同樣ノ約束ニ
テ公會ニ出席アルベシト「ロルドビーコンスフ
ィールド」「マルキーズサリスボリー」並ニ「ロルドヲド」
「セルド」「マルキーズサリスボリー」ハ「ロッセル」ノ三氏ハ英國全權使トシテ公會ニ赴
クベシ

龍動四日下院ニ於テ「ノルスコット」氏ヲ請ニ上
ケタル「ミエンステル」氏ヨリノ招狀ノ趣意ハ次
ノ如シ澳政府ノ音唱ニ基ッキ日政府ハ千八百
五十六年同七十一年ノ條約ニ調印セシ各國ニ
「サンステファノ」和約ノ全文ヲ商議セン爲ノ伯
林府ノ公會ニ來會アランコトヲ勸ム日政府ハ
謂テク英政府ハ此招狀ヲ業諾シテ「サンステフ
アノ」和約ノ全文ヲ自由ニ討論可否スルコトニ
同意セラルベク而シテ若シ各國皆此公會ニ加
入スルコトアラバ英政府モ亦之ニ加入セラ
ルヽ可シト
伯林府四日ニ公會ノ招狀ハ各政府ニ於テ皆之
ヲ兼諾セリ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

雜納三日「ポリチシレコル」ス「ポンデンツ」新聞ヘ
土京同日付ノ報ニ「サフヲ」ヨドヘム
パシヤ」ノ二氏ハ英國ノ全權使トシテ公會ニ赴
クベシ又云ク「ゼ子ラルトツトレーベン」氏ハ又
々土ノ三寨明渡シノコトヲ土政府ニ要求セリ
此度ハ土政府モ少シク此
アリ同件ニ付昨日土帝ヲ議長トシテ諸卿ノ會
議アリタリ
龍動四日「ロルドビーコンスフヒルド」ハ本月八
日ニ「マルキーズサリスボリ」ハ同十日ニ英京ヲ
発スベシ「モーニングアドウエルセルダイゼル」
新聞ハ英國ノ一軍艦「ロルドビーコンスフヒル
ド」ヲ護送スベシトノ風説ヲ取消セリ「タイムス」

新聞ハ「ロルドビーコンスフヒルド」ガ英國ノ全
權使トナリ公會ニ赴クコ
トヲ以テ其宜キヲ得
タルモノトス是レ公會ノ
以テナリ又云ク公會開席前ニ英國艦隊並ニ魯
兵ラレテ同時ニ土京近辺
一件ハ今暫ラク見合ニナ
同事件ト結合シテ分離ス
城塞明渡シ一件ガ公會ノ
ヲ以テナリ加之魯英両國相和シタル工ハ石退
兵退艦一件モ公會マテニ
セザル者トナル可シ

同六日
伯林五日皇帝維廉ハ両手ニ傷ヲ受ケタルヲ

テ國書ニ調印スル能ハス故ニ太子ヲシテ代理セシム現時ハ太子ヲ議長トシ諸卿ノ會議ニ於テ戦時規則ヲ有ラン限リ之ヲ實行スルヲ議セントス

君士坦丁府四日「サフエツト」發ノ電報ニ曰ク英國大使「ウーブリ」ハ「コーンスタンツ」新聞ヘノ報ニ曰ク英政府ハ「ローマニヤ」ノ獨立ヲ認メ其貿易條約ヲ結ブヲ承允スベシト同道ニテ昨四日此特使堡府ニ向ヒテ發程ス

「ト」同道ニテ昨四日此特使堡府ニ向ヒテ發程ス

来ル十一日ニハ伯林ニ帰来ス

羅納四日「ブカレスト」ヨリ「ホリタレユルレスポンデンツ」新聞ヘノ報ニ曰ク英政府ハ「ローマニヤ」ノ獨立ヲ認メ其貿易條約ヲ結ブヲ承允スベシ「ローマニヤ」政府ノ人々ハ皆英國ガ公會ノ席ニ於テ「ベツサラビヤ」疑問ニ付「ローマニヤ」ノ為メニ盡力スルコトヲ希望セリ同新聞ニ昨三日土政府ハ伯林公會ノ招状ヲ得タリ「サフエツト」パレヤ」ト共ニ「サゲクバレヤ」ハ全権使トシテ公會ニ赴クベシ

龍動四日下院ニ於テ「ボルク」氏ハ「キ子リー」氏ニ答テ曰ク「アルメニヤ」疑問ニ付公會ニ於テ檢査スルコトタルベキハ「サンステファノ」ノ和約ノ如クナルベシ「サーノルスコツト」ハ「ゲリク」ニ答テ亡ク公會中ニ希臘ヲ加ヘザル可ラス此問題ハ公會ニ於テ場言スベシ

同七日

羅納六日「メクメツトバシヤ」ノ辞職セシハ「ミサツトパレヤ」ヲ土京ヘ呼戻サントノ建言ヲ用ヒ

ラレザルニ由レリ土帝ガ「タクメソトパレヤノ
建言ヲ用ヒズ同氏ヲ免職セレヨヌテ「レイヤル
ド」氏並ニ土國將官等ハ魯國最負ナル「アブヅル
ハミツト」並ニ「セクムドダマツト」ヲ免職セシム
ルコトニ勉強セリ、「ホリチシコルレスポンデン
ツ」新聞ニ云ク土政府ハ「サンヲテフアノ」ノ假和
約一件ニ就キ會議ニ出スベキ覺書ノ全文ヲ記
メニ掛レリ

龍動六日「タイムス」新聞ニ云ク澳國ノ不利トナ
ルベキ或ル件条ニ魯英同意セレトノ說ハ全ク
虛ナリ「モーニングポスト」新聞ニ云ク魯兵二萬
七千人並ニ大砲百二十五門「チヨルン」ニ集リタ
リトノ說アリ「ダイリーニュース」新聞ヘ北特堡
府ヨリノ報ニ土國再タビ魯ニ敵對セントスル
ヲ以テ公會ノ決スル迄ハ英艦並ニ魯兵ヲ士京
近辺ヨリ引退ケザルコトニ両政府同意セリ」
イヤルド」氏ハ女王「ウイク
ヲ受ケタリ

同八日

伯林六日本日日帝ノ採体悪シカラズ右手ノ痲
ハ次第ニ愈ユ日帝ヨリ四事ヲ処スベシ、日太子
帝病気中ハ日太子代テ萬事ヲ処スベシト太政大臣
ハ此勅旨ヲ領セシ旨ヲ公布スベシト太政大臣
ニ命セリ「ノードドイツツアルゲメイネ子ツア
イチエンング」新聞ニ云ク各大國特派全權使等ハ
大凡十日程当府ニ滞在スベシ各大國一致ニ歸

セシ以上ハ欧州合同調役ヲ設ケテ委曲ヲ議セシメ覺書ヲ編セレムベシト同七日付ノ報ニ曰ク「プリンスゲルチヤコフ」「コーントレユワロフ」並ニ「ウープリ」氏等ハ来ル十一日ヲ以テ当府ヘ来着スル筈ナリ「コルチヤコフ」氏ハ駐日魯國大使館ニ僑居スベク「レユワロフ」以下ハ「ホテルロアヤリ」ニ住スベシ

雒納六日「ポリチンコルレスポンデンツ」新聞ヘ土京ヨリノ報ニ「サフアロツトパレヤ」太政太臣ニ任セラレシヲ以テ「サゲクパレヤ」ハ伯林公會ノ一等特派全權使ニ任セラレタリ又ニ等全權使ハ駐日土大使ニメ三等全權使ハ「カラテヲドリエフエンゲ」氏タリ

龍動六日下院ニ於テ「ノルスコツト」氏曰ク伯林公會ニ臨席スベキ各大國全權使等ノ姓名ハ未タ悉ク詳カナラズ英政府ノ政畧ハ從前ノ公布並ニ覺書殊ニ「マルキーヲブソールスボリ」氏ノ回章中ニ於テ判然メリ英國ノ特派全權使等ハ英廷ヨリ訓状ヲ得ベク而シテ英廷ノ諸卿ハ銘々皆共決議ニ對シテ責任スベシ公會一件ノ覺書等ハ公會閉席シテ後之レヲ下院ヘ持出スベシト「スミツト」氏云ク「マルモラ」海ノ英艦隊ハ健康上ヨリ不日「プリンス」嶋ヘ引揚クベレト又工院ニ於テ「サリスボリ」氏云ク「アルメニヤ」一條モ公會ノ商議ニ掛ケザルヘカラザル事ニ同意スベシ若シ同意ナキニモセヨ英ハ專

テ此事ヲ公會ニ於テ主張スル見込ナリト又云
ク今般伯林公會ノ招書ハ昨日「ロルドデルビー」
ノ要求セシ着ヨリモ英政府ニ對シテ更ニ一歩
ヲ讓リシモノナリ然レドモ素ヨリ雲泥ノ差アル
ニアラズト
「ブカレスト」六日諸卿ノ會議ニ於テ伯林公會ヘ
「ローマニヤ」ノ全權使トシテ「アテケヤノ」並ニ「カ
ゴリニケヤノ」ノ二氏ヲ派遣スルニ決セリ二氏
ハ千八百七十七年四月十六日ヲ以テ取碇ビレ
魯「ローマニヤ」條約書並ニ一ノ覽書ヲ公會ノ机
上ニ持出サンヲ欲セリ此覽書中ニハ若シ魯西
亞新「ボルガリヤ」ト直ケニ境界ヲ接セバ「ローマ
ニヤ」ハ不斷之ガ為メニ多額ノ費用ヲ負擔スル
ベクヲストノコトヲ示セリ伯林公會ニ於テ各
國ハ魯ノ要求ニ反シ「ローマニヤ」ニ荷擔スベシ
トノ望弥益少ナレ
土京七日土ノ砲隊長ニ任セラレシハ「ムクタル」
パレヤ」ニアラズレシテ「レウフ」ナリシト
云フ

同九日

伯林八日來ル十三日ニ日土太子ハ公會ニ來集ス
ル各國全權使ヲ待遇スベシレ又十四日ニハ同府
外務省ニ於テ公會ノ初席ヲ開クベシ
羅納七日「ポリチシレコル」新聞ヘスポンデンツ
「アテインヨリノ報ニ「ギリシヤ」國外務卿「テリヤ
ニス」氏ハ巴里府ヲ經テ伯林ヘ赴キ公會中ハ同

府ニ滞在スベシト「ギリシヤ」政府ハ公會ニ參與セン事ヲ望メリ、又「ポリチシエーン」コルレスポンデンス「新聞ヘラホス」ニ云ク土國諸郷ノ會議ハ魯國ノ請求ニ因テ先ツ「レユムラ」丈ケハ明渡シ然レドモ「ワルナ」ハ土兵ヲ以テ領シ置クコトニ決議セリ魯兵ハ日今ノ処ニテハ其ノ地位ニ留リ居レリ

同十日

羅納九日墺政府ハ六「デフェンシーン」戦争丈度ノ令ヲ下セリトノ風説アリ

伯林九日同府各公使館ニ於テ代ル〳〵公會議員ノ譬應アルベシト「ガリンスベルク」ハ公會ニ於テ大ニカヲ盡スベク且ソ各國ノ間ニ仲裁ヲ為スヘシト約セリ

羅納八日「ホリチシエコルレスポンデンス」國外務卿「デリヤニス」氏ヲ伴ヒ「アテインヨリノ報ニ「ギリシヤ」政府ハ公會ニ參與セン事ヲ望メリ、又「ポリチシエーン」コルレスポンデンス「新聞ヘラホス」ニ云ク土國諸郷ノ會議ハ魯國ノ請求ニ因テ先ツ「レユムラ」丈ケハ明渡シ然レドモ「ワルナ」ハ土兵ヲ以テ領シ置クコトニ決議セリ魯兵ハ日今ノ処ニテハ其ノ地位ニ留リ居レリ

同十日

羅納九日墺政府ハ六「デフェンシーン」戦争丈度ノ令ヲ下セリトノ風説アリ

伯林九日同府各公使館ニ於テ代ル〳〵公會議員ノ譬應アルベシト「ガリンスベルク」ハ公會ニ於テ大ニカヲ盡スベク且ソ各國ノ間ニ仲裁ヲ為スヘシト約セリ

羅納八日「ホリチシエコルレスポンデンス」新聞ヘ「アテインヨリノ報ニ「ギリシヤ」國外務卿「デリヤニス」氏ヲ伴ヒ「ウラホス」氏ヲ訪ヒ「ギリシヤ」國擬向ヲ「テッサリー」「マセドニヤ」及「クレート」嶋ヲ「ギリシヤ」國ニ合併スルニ在リテ決議ノ後「コソ始メテ地圖上ニ於テ真ノ「ギリシヤ」國ヲ示スヲ得ベシト、又土京ヨリノ報ニ土國一等全權使ト

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

シテ公會ニ派遣スルコトヲ止メ更ニ「カラテラドリ」ニ「パシヤ」ノ称ヲ與ヘ一等全權使トシテ為レリメクメットアリパレヤ」ヲ二等全權使トシテ公會ニ派遣スベシ、又「ブクレスト」八日付ケノ報ニ「ブラチヤノ」及「カゴリニチヤノ」兩氏ハ明日伯林府ノ公會ニ赴クベシ昨日「ロー」マニヤ」國ヨリ兩議院ノ機密會議ニ於テ「ローマニヤ」政府ハ外國ノ脅嚇或ハ懇親ナル仲裁ヲ顧ミズ全力ヲ尽シテ「ベッサラビヤ」ノ割與ニ抗論スルヿニ決セラレタリ

同十一日

伯林十日在佛日大使「ホーヘンローエ」氏ヲ日國ノ第二副使トシテ公會ヘ出デシムルコトニ決ヤリ土京ニ於テ魯國ノ外日國モ若シ土政府諸寨ヲ明渡サヾルニ於テハ此節ノ會議ハ無益ニ属スベシトノコトヲ言出セリ依ヿ之土政府ハ「シユムラ」城寨ヲ急ニ魯兵ニ渡スベシト同意セリ「リヴゲングトン」氏ハ本日當府ヘ着セリ

土京十日「サンステファノ」和約取結ノトキ魯國ノ歴制甚タシキヲ顯ハセル土政府ノ參考書ヲ欧州各新聞ヘ記載スレドモ土政府ニ於テハ右ノコトキ書ヲ誰ニモ出セシコトナシト布告セリ

同十二日

巴里十一日出版ノ新聞ニ土ノ全權使ハ北「ボルガリヤ」ノ独立「カルス」譲與「セルフヒヤ」擴境「ロー

マニヤ」ノ独立及ビ「バツタム」自由閑港場トスル等ノ件ヲ抗議スベシトノ任ヲ帯ビ

伯林十一日本日「コーントヘルベルク」ノ子息「コーントヘルベルツベビスマルク」及ビ「ロヴンゲトン」氏来着セリ「プリンスゴルチヤコフ」明朝来到セリ「プリンスビスマルク」及ビ「ウーブ」ノ箸ナリ「ラドウイツ」ノ外ニ「プリンスビスマルク」及ビ佛國大使館附書記官「グラーフテムーラー」ハ公會ノ書記官ニ命セラレタリ英澳新聞ノ探訪者ヨリシ又曰ク佛國全權使其他多ク外國人来集スベシト

本日日國太子ノ宮ニテ本日日國太子ヨリ全權使ヲ招待閑宴アル

放テ公會ニ来臨セシ各全權使ハ明日正午来着ノ筈来會ノ各全權使旅館前ニハ護衛ノ番兵ヲ備ヘシムル筈ニシテ在佛日大使「プリンスホーヘンロー」氏公會ニ来臨ノ筈ヲ留守中ハ「コーントウロズデレン」氏大使館ノ事務ヲ取リ扱フベシ

「プリエツセル」十一日同府駐劄土公使ハ公會ニ加ハリ同國全權使ニ快力スベシトノ命ヲ得テ即時「ベルリン」ヘ赴クベシ

同十三日

伯林十二日、各全權使並ニ自他ノ面々悉ク来集セリ今朝「プリンスゴルチヤコフ」来着ス同氏ハ道途ノ疲労ニヤ「バロンゲヨ」ニ「バロンフレデリツキ」ニ左右ヨリ扶ケテレ馬車ニ乗テレタリ公會ニ来臨ノ人員ハ魯國ヨリ九名英國

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

ヨリ八名澳國ヨリ拾名
六名、仏國ヨリ十名トス
ル番兵ハ左ノ所ヘ配置
「コーントコルケー」ノ旅
ドビーコンスフヒルド」
リ公會議事章程ニ付面
モ多少脳ヲ悩マスベキ
論ハ仏語ヲ以テスルヨ
比特堡府ヨリ歸着後全
「ロルドビーコンスフヒ
ルク」ト二時間熟談セリ
伯林十二日四時四十分
全権使ヲ王宮ニ饗應セ
ラル最初ニ英國全権使

獨國ヨリ十名、伊國ヨリ
敬禮トシテ備ヘラレタ
セリ、魯、澳、土、仏、公使館及
「ホテルロアヤリ」、「ロル
ノ旅館「ゲゼルヲフ」等ナ
ニ且ツ議式上ニ
起スナルベシ議
「トントウーブリ」ハ
安ヲ希望セリ昨日
「ドリンスビスマ
只今太子ノ招待ニテ各

其次ニ伊魯、澳、全権等ナリ是レ其来着ノ先後ヲ
以テ順序ヲ定ムルモノナリ王宮ノ近邊ニハ人
民群集シ外國交際官ヲ迎ヘタリ又云ク公會ノ
席順ハ左ノ通リ定マルベシ日耳曼、澳太利亜、仏
蘭西、英吉利西伊太利亜、土耳其ナリ

同十四日

土京十二日、魯ノ參謀局ノ士官等ハ近衛兵ノ陣
所ヲ設ケル為メ「アドリ
タートル」ノ処ヲ撰ベリ、「ロドーブ」山中「スクニマ
ツク」並ニ「オルダ」澤ニ於テ一挨勢ノ迫合アリ魯
兵ハ「タヽルバザルヂツ
ヲ守レリ

雑報十二日、「ポリチシエ
ルレスポンデンツ」新聞

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2

ハ北京ヨリノ報ニ曰ク魯勢ハ不日「サンステファノ」ヨリ「アドリヤノツポル」ヘ引揚クベキ兆アリ魯ノ本営ヨリ二十日間ニ諸種ノ貯蓄ヲ「サンステファノ」ヨリ「アドリヤノツポル」並ニ「リユレブルガス」ヘ運入ルベシトノ命ヲ下セリ龍動十三日、「タイムス」ヘ「ペテ」政府ハ一書ヲ認メ以テ「ボルガリヤ」人ガ猥リニ田教民ヲ虐スルノ状ヲ各大政府ヘ訴ヘントス、「テツサリー」縣令ノ請求ニヨリ土政府ハ彼地ヘ軍艦並ニ兵隊ヲ送レリ

伯林十二日、本日ハ各國全権使等互ニ尋問セリ各全権使ヲ待遇スル方法ハ雖納公會ノ式ニ倣ヘリ土國全権使等ハ未タ来着セズ渠等若シ明日マデ来着セザルトキハ公會ノ席ニハ駐日土大使臨席スベシ公會ノ議長ハ臨席ノ面々之ヲ撰擧スベシ「プリンスビスマルク」氏ヲ其議長ニ撰バルベキハ疑ナレ公會ノ初席ニハ及ハ論説ハ固ク秘スベシト公布スベシ

伯林十三日、昨日午後十時ヲ以テ明日午後二時公會ヲ開クベシト各全権使等ヘ通知セリ本日ハ帝ニ閧席ノ或丈ケニテ疑問ノ商議ニハ及ハザルベシ又曰ク「カラテラドリパシヤ」ガ「ブリユツセル」ヨリ呼戻サレシ所以ハ公會派出土國全権使ト相談スル為メニテ渠レ自ラ全権使ニ任セラレシニアラズ又曰ク今朝「コーンストアンドラレー」ハ數度「ビーコンスフヒルド」氏ト談判セリ

又「コーントシュワロフ」モ「マルキースサクリスホリ並ニ「コーントアンドラレー」ト談判セラレタリ

○本日午後一時頃ヨリ各國全權使等ハ其公使館ノ馬車ニ駕シ自國ノ大禮服ヲ着シ「ガリンスビスマルク」ノ官宅ヘ集マレリ三時二十分頃公會閉席ヲ報スルヲ為メ日國太政太臣官宅ノ屋上ニ日國ノ國旗ヲ飜ヘシ官宅ノ前ハ諸人ノ往来ヲ禁セリ

今日ノ會議ハ議長撰擧ノ句ヲ分ツコト其他ノ体裁ノミニテ終リ事件ヲ議スルハ来ル十七日ヲ隔テレハ各國全權使等ノ内會議或ハ内談ノ為メニ餘地ヲ與ヘ於テスベシ此ノ如ク數日ヲ隔テレハ各全權使「プリンスビスマルク」ヲ尋問ノ後「コーントアンドラレー」ト「コーントユワロフ」ハ夜ニ至ルマデ内談セリ各國全權使ニ其附屬ノ人々ノ用辨ノ為メニ郵便電信掛ノ官員ハ別ニ一ノ分局ヲ設ケタリ昨夜十時十五分土國全權使「メクメットアリバシヤ」並ニ「カテラドリバシヤ」ハ当府ニ着セラレタリ

同十四日昨日ノ會議ニハ「ポリチック」工ノ論、各全權使ノ極メ會議ノ度數等取極メラレザリシ、會議ニ於テ各國ノ調役ニ添ユル土領各地方ノ代人ヲ諸新聞ニ英國及他國ガ「クレート」嶋ヲ希臘國ノ

版図ニ入レンコトヲ要セレトノ説ハ妄誕ナリ
「プリンスビスマルク」ハ各國全權使ヨリ會議ノ
席ニ於テ其見込ヲ悉皆書面ニテ差出スコトヲ要
請セレトノ説モ亦虚誕ナリ
龍動十三日下院ニ於テ「ライレンス」氏ハ今後下
院ノ批准ヲ経ズシテ戦端ヲ開クベキ様ノ條約
ヲ結ブコトヲ為スベカラズトノ議案ヲ陳ベテ
レタリ「ゲヱンキンス」氏ハ同氏ノ説ニ同意シタ
レドモ「グラットストーン」氏ハ之レニ反對ノ論
ヲ陳シテ云ク今此ノ如キ新政則ニ関スルノ意
ヲ表スベキ時ニアラズ「ノルスコット」氏ノ説ニ
今公會ヲ開カントスルニ當ツテ此ノ如ノ事ヲ
決定スルハ國ノ損害ヲ来スノ基ナレバ同意ス
ル能ハズト「ライレンス」氏ノ議案ハ声ヲ集メ
ズメ折ケタリ

伯林十三日今日白関（部屋名）ニ於テ日太子ハ各
國全權使ヲ晩餐ニ招待シ卓ノ一方ニハ皇太子
及ビ皇族列坐シ皇太子ノ真方ノ正面ニハ「ガリ
ンスビスマルク」坐ヲ占メ其右ニハ「コーントアル
シンドラレー」「ロルドビーコンスフヒルド」「コーン
トシエワロア」「コーントカヌリー」「マルキーガサ
リスボリ」「ガイメルリ」氏「ロルドヨード、ロッセル」並
ニ「ビロア」列坐シ其ニハ「ワトコルケ」「サアデラバイ」「コ
ー子」「デプレー」「ウーブリ」氏「プリンスホーヘンロ
ー工」「コーントムーイ」列坐シ皇太子ハ仏語ニ

桜ス[illegible]ン[illegible]ニ皇太子ノ演説ヘ[illegible]ヲヨールナルサンペテルスブルグヘ載セタル方語気穏カニシテ当日ノ体裁ヲ得タリ

テ〔食事中左ノ辞ヲ述ベテレタリ、今般公會ハ伯林府ニ於テ和議ヲ整ヘンリ我又日國皇帝並ニ予ハ權使等ノ来臨セラルヽヲ謝ス我等ハ公會ハ元分ノ結果ヲ為シ此議ヲ平穏ニ整理センコトヲ希望ス因テ此會ニ来臨セル各全權使ノ主君ノ健康ヲ祈リ為メニ一酌スル」ト「プリンスビスマルク」ハ公會ノ議長ニ撰擧セラレタリトハ「アンドラシー」ノ述ベタル言ニ日國大政大臣ヲ議長ニ撰拔スルハ當ニ常例儀式ニ拠ルニアラス其人物ノ與任ニ應スルヲ以テナリ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 413-2